

Smart Cabinet[®]

紙カルテをかたづける「電子倉庫」導入事例

浜松医科大学医学部附属病院（静岡県・浜松市）



病床数 613床
外来患者数 1,141人（平成20年度1日平均）
入院患者数 471人（平成20年度1日平均）
病院長：中村 達

医療情報のシステム化に先進的な取り組みを続けてきたことで知られている同院。
紙の診療録をスキャン電子化しシステム化することにより、医療情報の新しい可能性を探る。

国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院様は、現在、静岡県第1位人口82万人を超える政令指定都市の浜松市にあり、「患者さんの人権を尊重し、地域の中核病院として安全で良質な医療を提供する。さらに、大学病院として高度な医療を追求しつつ優れた医療人を育成する」を理念に掲げ、医療情報のシステム化に先進的な取り組みが続けられています。

導入のきっかけ

浜松医科大学医学部附属病院様は1977年4月に設置され、「患者さんの意思を尊重した安心・安全な医療の提供」「社会・地域医療への貢献」「良質な医療人の育成」「高度な医療の追及」「健全な病院経営の確立」を基本方針とし、地域医療の中核を担うとともに日本の最先端の医療機関としての役割を果たされています。

また、日本の他の病院に先駆けて医療情報のシステム化に積極的に取り組まれていることで知られております。

現在、「50年先を見据えた病院づくり」を基本コンセプトとして、ソフト（運営）とハード（施設）の両面の病院再整備計画が進行中であり、平成21年12月の新病棟への移転に向けて準備中です（再建計画全体としては平成25年完成予定）

医療情報のシステム化を目指される中で、アナログデータとして残っている紙の診療録や過去のX線フィルムの活用という命題が残されておりました。

大学病院の貴重な研究の財産とも言うべき紙の診療録や過去のX線フィルムの情報もシステム化するべく、「過去診療録の電子化による画像データ化」を検討される事になりました。

導入システムご紹介

ご要望を叶えるべくご選択いただいたのは、「Smart Cabinet 診療録電子ファイリングシステム」と「カルテ電子化突貫工事」でした。

紙の診療録は「文書情報管理士」資格取得の専門スタッフにより適切に指導・管理された環境で電子画像データになります。

電子化作業にはKODAK社製の高性能フルカラー両面スキャナを用い、高い品質の電子画像を実現します。

電子化されたデータには滞滞なく「電子署名+タイムスタンプ」が付与され、証拠性と真正性を高めます。

「カルテ専用高速ビューワ」により、瞬時にサムネイル表示と高速ページめくりが可能です。

また、仕分け選別から電子化、保管、運用、原本廃棄までの一連のサイクルは「医療情報の安全管理に関するガイドライン」に準拠し作成された「電子化運用管理規程」により定められ、

一連の業務をPDCAサイクルとして継続運用していきます。段階的なスキャン電子化として、まずは過去の膨大な診療録やX線フィルムの電子化を行い、省スペース化と紙診療録のシステム化を進めました。

現在は院内にスキャン分室を開設し、来るべき電子カルテシステム導入に向けて、直近の入院診療録のスキャン電子化作業を進めており、将来的には入院同意書や紹介状などのアクティブな紙文書のスキャンも計画されています。

今後は、その他のアナログ情報（マイクロフィルム等）の電子化によるデータの一元化、院内既存病院情報システム（HIS）との連携による院内ネットワークでの運用、などを段階的に進めていく計画となっております。



▲ スキャン電子化作業によりカルテ倉庫が診察室に生まれ変わりました

病院長より

世の中は電子化の波で全て動いていると思われがちですが、多くの大きな病院では完全電子化といえるまでには未だ至っていないというのが事実です。

しかし、カルテ改ざんが出来ない状態にした上で、画像及び診療録内容の全てを含む患者情報の長期にわたる保存、診療報酬請求、カルテ開示等について電子化を進めていかなければならない時代です。

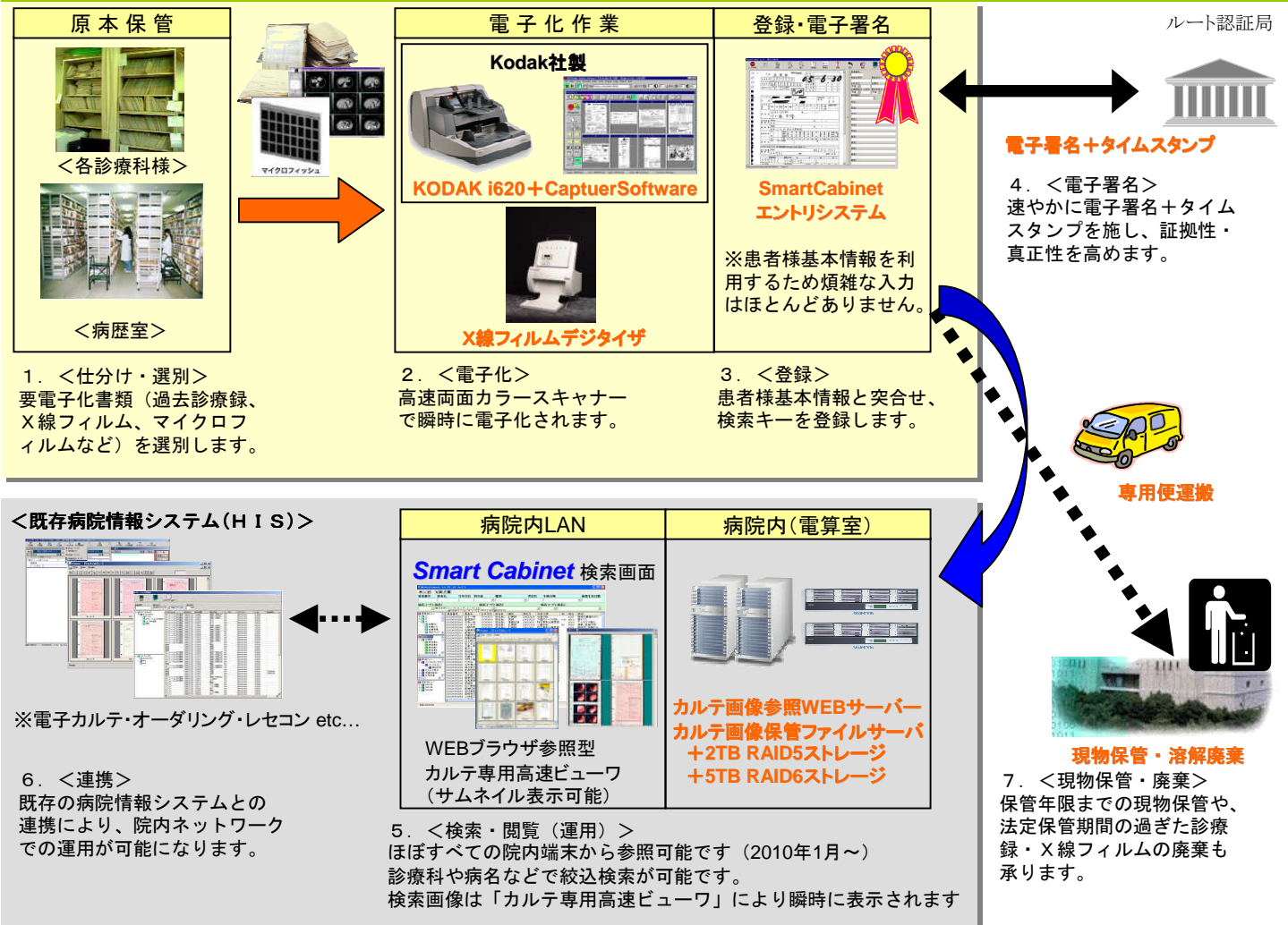
現在、当大学病院では過去のあらゆる患者情報について、スペースの有効活用、人件費の削減、スピーディーな情報伝達の目的で電子化の方向へ邁進しているところです。



浜松医科大学医学部附属病院 病院長 中村 達

紙カルテが電子化されるまで

—システムの概要図—



導入メリット

■ オーダーリング等の 既存システムと連携

- ・ 既存の病院情報システムとの連携表示が可能です（2010年1月～）。
- ・ オーダーリングや電子カルテシステム等の院内既存病院情報システム（H I S）からWEBブラウザで過去カルテの画像が参照できます。

■ 簡単操作・瞬時検索

- ・ 既存の病院情報システムの「カルテ参照」ボタンを押すだけ。瞬時に参照中の患者様の過去カルテデータが表示されます。
- ・ 「カルテ専用高速ビューワ」により、ページめくりも高速に行えます。

■ 保管スペース削減

- ・ 紙カルテが保管されていたスペースが削減でき、有効活用ができます。

■ 個人情報保護

- ・ 「医療情報の安全管理に関するガイドライン」に準拠し作成した電子化運用管理規程により、大切な個人情報の保護と情報漏洩対策を行います。

■ 電子署名+ タイムスタンプ対応可能

- ・ 電子化を行った画像ファイルに遅滞なく「電子署名+タイムスタンプ」を施すことにより、電子化イメージの証拠性、真正性を高めます。

The Next Source of Media

NSM

株式会社 エヌ・エス・エム

〒454-0012

愛知県名古屋市中川区尾頭橋 4-13-7

TEL 052-339-3295 FAX 052-339-3294

● NSM製品の詳細は・・・

<http://www.nsmmedia.co.jp/>